



# まくべつ

## 降ひょうで4,000万円の被害

題字・竹谷直樹（隼内小4）

8月7日午後3時ころ、相川地区を中心に直径20センチ大の降ひょうがあり、町内で342haが被害を受けました。

最も被害が大きいのは小豆の144ha、うち16haが全滅したほか、そ菜20haが被害を受け、この総被害額は4,000万円をこえました。なお、降ひょうで大被害を出したのは、これがはじめてと、相川の古老は語っていました。

被害を受けた小豆（相川地区で写す）

### —主 な 内 容—

国勢調査／北方領土 .....	2ページ
幕別保護司会／町有子牛の購買会 .....	3 〳
商工会の仮装パレード／消防演習 .....	4 〳
十勝愛育園落成 .....	5 〳
治山工事／農免農道工事 .....	6 〳
交通安全 .....	7 〳
防犯協会総会／青少年対策 .....	8 〳

## 広報

# 8

1970



## 役場内に実施本部を設置 10月1日に国勢調査(中)

国勢調査をより早く、正確に実施するため、町長を本部長とする国勢調査実施本部を役場内に設けました。

この組織は、本部長をたすける副部長に助役を、事務局長には企画課長をあて、事務局に総務班、広報班、審査班がおかれています。各班は、それぞれの役割にしたがって作業をすすめています。

総務班は国勢調査員および指導員の任命および指導など、この調査の中核的な仕事をいたします。広報班は印刷物または広報車を運行し、国勢調査の大切

なことを周知させる仕事を、審査班は、調査員の皆さんによって集められた調査票が正確に記載されているかどうかを審査いたします。

以上が、実施本部の仕事の大概ですが、調査員または町民の方で調査内容が不明のときは、企画課内の実施本部事務局におたずねください。

次に調査事項ですが、調査事項は全部で二十二項目からなっています。まず、氏名、世帯主との続柄、男女の別、出生の年月、国籍、配偶の関係を記載していただきます。また、将来

における人口の動向を予測するため、既婚の女子については結婚年数と生んだ子供の数、さらに人口移動の状況を明らかにするため、現住居に入居した時期と前住地、教育水準をみるために在学学校または最終卒業学校の種類を記入していただきます。

このほか、経済活動の状況をみるため本人の仕事の種類、それに従業上の地位、従業地・通学地までの利用する交通手段、世帯と住宅を明らかにするため住居の種類、室数、畳数のほか家計収入の種類も調査します。

このように、個人や世帯について、いろいろと立ち入ったことを調査しますが、これら申告されたことからは統計以外の目的、たとえば課税などの目的に使うことや、個人的なことからを他にもらすことは統計法によって固く禁止されておりますので、ありのまま正確に早く記入くださるよう、お願いいたします。

なお、次号の本紙で百十名の調査員のお名前をお知らせします。

## 北方領土は日本の固有領土です

十七世紀前半から私たちの父祖が開拓した北方領土の復帰運動がおこなわれています。

日本の固有領土として復帰を主張している北方領土は、歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島の島々で、これらの島々は私たちの住む北海道のすぐ近くにあり、歴史的にみても、日本の固有領土なのです。

すなわち安政元年の「日露通好条約」、明治八年の「千島・樺太

条約」がそれで、昭和二十七年のサンフランシスコ平和条約で放棄した千島列島には、歯舞群島・色丹・国後島・択捉島は含まれておりません。

町民のなかにも、これらの島々に住んでいた方が二世帯二人おりいずれも一日も早い復帰を待ち望んでおります。

これらの島々を占拠しているソ連にたいし、日本はつねに返還を要求しております。美しい自然、豊かな資源をもつ、これら北方領土の復帰を、全町民一丸となって早期実現に努力いたしましょう。

定しました。

なお、任期満了による役員改選の結果、理事三名が改選されたほかは何れも再任されました。役員氏名は次の通りです。

会長 藤平清志、副会長 湊良三郎、工藤智明

理事・大石忠夫、長尾所縁、一宮四枝、葛西花美、東信盛、谷地田豊四郎、小尾寅平、沢井重一、脇坂忠義、目黒セツ、堀田亀吉、高田高枝、吉村康一、久保与三郎、角田政平、矢野幸作、橋本俊光、六郎田明正、山田栄

総会では昨年度の事業報告および決算を認めたのち、今年度の事業計画、予算を協議し、これを決

下政二 監事・森原四郎、松浦栄一、宮

# 犯罪のない明るい幕別町に

## 活発に活動をしております

### 幕別保護司会

去る七月一日から二十一日までの一カ月間「社会を明るくする運動」が展開されましたが、悪の道に足をふみはずした方々の更生保護に努力している幕別保護司会の皆さんが、ポスター、リーフレットを

だが、保護司の方々が、いくら努力しても一般の方々の協力がなければ十分な成果をあげることが出来ません。この目立たない保護司の方々の活動にたいし町民の皆さんの心からのご協力をお願いいたします。

幕別、札内、糠内市街に配布するとともに、町の広報車で、犯罪のない明るい街づくりを町民の皆さんに呼びかけたことは、すでにご存知のことと思います。だが、これら保護司の皆さんはどちらかという縁の下の方力持存在で、その活動状況は、あまり知られていません。保護司の方々は、犯罪をおかし前非を悔いた方々の更生に腕をかすとともに、犯罪のない明るい街とするため懸命の努力を払っております。去る六月には池田町で研修会が七月二十一日には全道更生保護研究大会が函館で開かれ、幕別保護司会からも出席し更生保護観察全般にわたって研修につとめました。また七月二十七日には本町でも研修会を開くなど、活発な活動をおこなっております。

## 子牛53頭を購入 町有乳用雌子牛の 購買会を開きました



町有乳用雌子牛の購買会が、七月二十一日と三十一日の二日間、札内の十勝家畜商協同組合市場で開かれたいへん活気を呈しました。

この二日間に出場した子牛は百四十一頭でしたが、町で委嘱した購買委員の方々が一頭一頭慎重に調べ、優秀な子牛五十三頭を選定し、これを購入しました。この購入に要した総金額は八百十七万円でした。

なお、町有乳用雌子牛の購買会は昨年につづいて第二回目で、購入した子牛は町営乳牛育成牧場で冬季間を通じて飼育、のち授精しハラミにして明年八月ころ、町内の酪農家に売却することになっていきます。

子牛のあらゆる面を調べる購買委員の皆さん

## 自衛官を募集

自衛隊では、第二次陸、海、空自衛官を募集しています。入隊希望の方は、給料などの待遇その他を記載したパンフレットが役場窓口にて備えてありますので、ご利用ください。

なお、六月末までの第一次募集に本町から応募し、入隊した方は六名となっております。

## 保険税について

保険証を使って医者にかかる制度を維持し、相互扶助の精神のもとに療養という利益を受けるからには、保険税の納入は被保険者の義務ということとなります。

### 納入は被保険者に

なった月から

保険税は被保険者となつたその月から納めなければなりません。

被保険者になるというのは役場の窓口で被保険者の届けをして、その資格を得た時をいうのではなく、その住所に住

## 国民健康保険

(5)

み始めた時あるいは他の健康保険の適用を受けなくなった時を法律上では国民健康保険の資格取得といっています。ですから届けが遅れると、さかのぼって保険税を納めることとなります。

### 保険料金額の算出は

その年の保険税は前年の所得固定資産税、家族の人員を基礎として算出されます。保険税をどうしても納めることができないときは係に相談してください。徴収猶予や減額、免除などの措置があります。

## 7月末現在住民登録人口

総人口	18,192名
男	9,078名
女	9,114名
世帯数	4,033

# 炎天下に一糸みだれぬ訓練

## 帯広で全十勝消防連合演習

第十五回全十勝消防連合演習が七月二十四日に帯広市緑ヶ丘陸上競技場で開かれました。

本町からも四十名の団員とポンプ車一輛が参加し、小隊訓練、基本ポンプ操法に日頃の訓練の成果を披露しました。

このほか、本町の化学車が特別参加し、油火災にたいし消火実験

三十度をこす炎天下に一糸みだれぬ小隊訓練をおこなう皆さん



をおこないましたが、素晴らしい威力に、参加した他市町村の消防団員の皆さんは、熱心に見学していました。

### 中央幕別地区は中止

#### 町民運動会

七月十九日に予定していましたが中央幕別地区町民運動会は雨のため流れましたが、その後代表者会議で協議した結果、残念ながら、ことしは中止することになりました。選手の取りまとめ、その他について協力願った方々に厚くお礼



申しあげます。

なお、西幕別地区では七月二十六日に、南幕別地区は八月二日に予定通り開催し、お年寄りから幼児まで多数が参加し、たいへんな賑わいをみせました。

写真は西幕別地区で写す

## 郵便番号は住所の一部です

去る五月に調べた郵便番号記載状況をみると、切手を貼った分は全国が八一%にたいし、幕別郵便局分は、実に九〇%に達するという好成绩をあげましたが、別後納分は全国六九%にたいし、幕別局分は一九%と低いことがわかりました。郵便番号は、すでに住所の一部となっています。早く正確

に配達するために、町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

### 各戸に郵便受箱を

錠付きで、しかも雨、雪などで郵便物が汚れない郵便受箱を、あつせんしています。一個七百年です。是非お求めください。電話でも受けつけいたします。

## 今年の秋祭りは「天と地」

### 商工会の仮装パレード 幕別運送も特別参加

町商工会幕別支部では、昨年の秋祭りに商店主が繰出演して「忠臣蔵大行進」仮装パレードを実施、好評を博しましたが、

別運送の「黒田武士」が特別参加することになっており、かつ「天と地」を九月十五日に開催することになり「昨年以上の期待されております。



### 残りすくない水泳の季節を楽しむ

色とりどりの水着で賑わいをみせた学校プールも、秋風がたつころともなると、めつきり静になりました。だが、泳ぎが好きでたまらない元気なならば、今日もプールに飛びこみ残りすくない水泳の季節を楽しんでおります。(幕小にて)

# 悩みをもつ家庭に大きな喜び

## 「十勝愛育園」が開園

### 期待される機能回復訓練

昨年から工事にかかり、本年早々に完成、内部施設を整備して

とらなければならないとされておりました。

設「十勝愛育園」の落成開園式が八月一日午後一時三十分から、同園で開かれました。

現在、十勝管内には肢体不自由児が約二百名いるとされ、うち七

が設置したものです。同園の特色は、子供さんとも保護者の方も指導を受け、通園

十勝愛育園は、これら後遺症に悩む子供さんに適した機能回復訓練を指導する施設で、北海道小児マヒ財団、北海道の認可を得て町

できないときは自宅でも訓練出来る点にあります。体に障害を持った方がいる家庭では、お母さんが看護にかかりきりとなり、また訓練を受けるにも遠く旭川まで出かけるなくてはならなかっただけに、悩みを持つ家庭から、たいへん喜びられております。

訓練は上肢および下肢訓練のほか言語訓練もおこない、これにあわせて温浴訓練を実施しますが、リハビリテーションは第四の医学である、とさえ言われており、訓練の成果が期待されております。

同園の定員は四十名ですが、現在、本町の二名を含め二十四名が通園しております。肢体不自由児などなたでも利用出来ます。町民の皆さんの近所で、まだご存知ない方がいましたら、お知恵あげてください。希望者は児童相談所または町役場民生課にお申し出ください。

関係者のご協力で開園することが出来ました。と式辞を述べた中島町長（上）、感謝状を受ける笹島さん



恵まれぬ子どもをもつ親たちが待ちに待った十勝愛育園の全景です。今日も多くの方々が、訓練士の指導を熱心に受けておりました。

#### 十勝愛育園に寄贈

十勝愛育園に次の方々から寄贈がありました。

■寿町の前原懿さんより絵本十五冊。

■南町の玉置敏夫さんより電気洗濯機一台。

■幸町の堂前工務店よりベンチ四脚。

■本町の大串天昌堂より柱時計一個。

#### 潜在看護婦講習会

家庭に入り就職してない資格のある看護婦さん、および准看護婦さんを再教育し、看護婦さんの不足を少しでも緩和しようと、昨年ひきつづき潜在看護婦講習会を開催いたします。希望者は八月二十五日までに帯広保健所（帯広市西四条南六丁目）へ履歴書を一部提出ください。受講料は無料

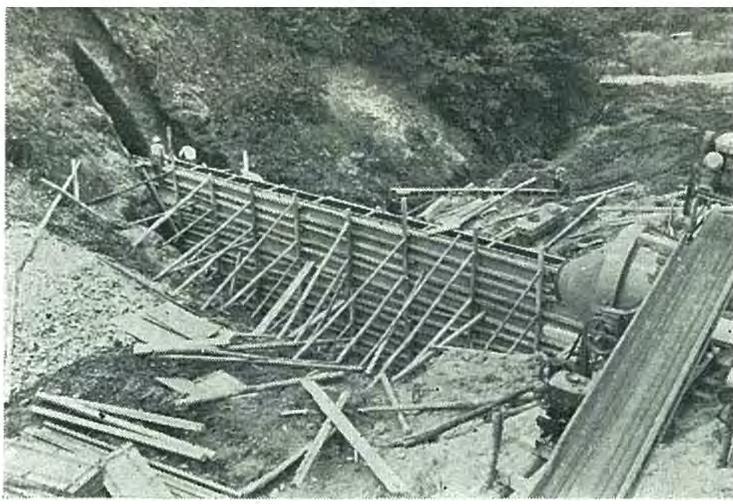
#### 道警察官の採用試験

ただいま、北海道警察官採用試験の受験者を募集しています。採用予定人員は約二百名で、九月五日締切日となっています。

受験資格は昭和十八年四月二日から昭和十八年四月一日までに生れた男子で、高校卒業程度の学力があるもの、となっています。

落成開園式では、中島町長の式辞のち設計業者、請負業者および開園にあたり、訓練器具多数を寄贈して下さった須田文夫さん

（帯広市）と札内の笹島喜八郎さんに、感謝状と記念品が贈られました。



# 完成せば鉄砲水も大丈夫

## 町内各所で治山事業を実施

融雪時または集中豪雨などによって山地の土砂が流出し、田畑、道路、家屋などに大きな被害を受けた模様が、新聞・テレビなどで報道されますが、本町内にも山地の土砂が流出する危険な箇所があり、毎年大なり小なりの被害を受けております。

去る四十三年十一月十日の集中豪雨によって、猿別神社裏で鉄砲水があり、列車が約二十分間にわた

ダムを建設しているような牧場の沢の谷止工事現場



たって立往生したこともありまして。

これらの被害を防ぐため、河川の改修とともに治山事業の実施が望まれるわけですが、現在、鉄道の沢（豊岡）、三好の沢（豊岡）牧場の沢（南勢）、温泉の沢（依田）の四カ所で治山事業がおこなわれています。

事業の内容は集中豪雨などで最も水が集りやすい沢地にコンクリートでV字型の谷止工を建設、鉄砲水や土砂をふせごう、というもので、鉄道の沢と三好の沢は、去る四十三年から三カ年連続で工事をおこない、ことしで予定通り終ることになっていきます。この事業によって鉄道の沢は六基、三好の

完成間近い三好の沢の現場

沢は四基の谷止工が完成します。牧場の沢、温泉の沢の工事は、本年から三カ年連続で実施されますが、これらが完成しますと、かなりの集中豪雨があっても、田畑道路、家屋などは被害を受けることがなくなることでしよう。

### 個人事業税(第1期)

納期限は8月31日です。納期限内に完納いたしましゅう。納付書は2期分も同時に送付いたしますから紛失しないように保管して下さい。

十勝支庁

追いこみに入った

明倫農免農道工事

明倫農免農道工事は去る四十三年から継続で実施されていますが最後の工事である明倫高台から厳橋までの二千七百五十七坪が、この春から三千九百五十九万円の予算で着手されております。

工事は明倫高台のジグザグカーブをゆるやかなものとし、この道路を厳橋に直線で結ぶ大工事です。完成は十月中旬の予定で、この工事によって古舞から糠内までの七千八百八十五坪が素晴らしい道となり、また沿線住民に与える利益も大きく、一日も早い完成が望まれています。

写真は西糠内地区で写す



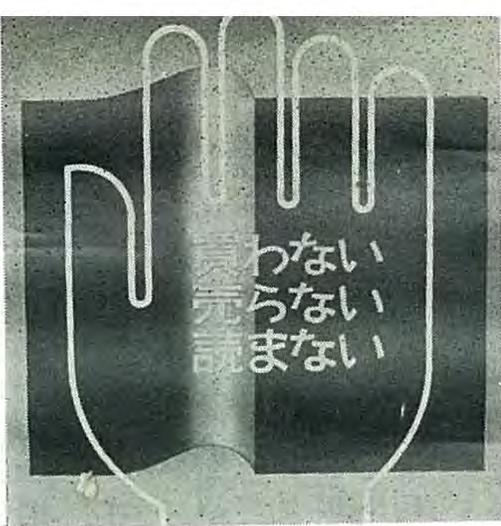


# 非行少年の芽は

## 若いうちに摘みとりましょう

夏休みの間、学校から解放された気持ちから外出時間がルーズとなり、それが現在も続いている、ということはありませんか。夏休み中のルーズさが、非行につながった、という例が数えきれないほどあります。遅くとも午後五時半までには帰宅するように指導してください。

最近、青少年健全育成運動が各地で活発に進められております。本町でも青少年行政を、より効果的に推進するため、青少年問題協議会に諮問し、各種の問題について検討していただいております。この青少年問題協議会は、非行



少年のみを扱っている、と考えている方もいるようですが、たしかに非行少年の善導についての検討はいたしますが、補導が本務ではありません。青少年問題協議会とは別に人生経験の深い方々によって補導組織が設けられております。昨年一年間に、帯広市青少年補導センターの係官によって補導さ

### 防犯活動を推進し

#### 明るく住みよい町づくりへ

町防犯協会の総会が七月二十一日午前十時から町民会館で開かれました。

防犯協会は、明るい社会環境整備のため防犯活動を推進し、住みよい町づくりを目的に設立されたもので、町の住民全員が会員となっております。

- 防犯活動推進のための対策
- 啓発普及と関係機関との連絡調整
- 防犯対策に関する施設設備の有害図書排除運動のポスター

れた者のうち、本町の青少年が占める割合が、たいへん高く、補導された内容は喫煙、怠学、不良行為と、このまま放っておくことが出来ないものばかりとなっておりま

これら非行の芽を若いうちに摘み取らなければなりません。町民の皆さんの協力がなければ、予期の成果をあげることが出来ません。青少年について、気がついたことがありましたら、町役場企画課内の青少年問題協議会事務局

育成のための対策  
■青少年非行化防止および健全をそれぞれ実施しています。  
特に施設設備の充実のひととして防犯灯の設置があり、本年度は申請のあった五十六カ所に白熱灯または水銀灯を設置し、暗がりの解消に努力しております。  
三十一日の総会では、四十四年度の事業計画および決算の報告、規約の改正を協議それぞれ決定したほか本年度の事業計画および予算も協議しましたが、保育所、小学校、中学校、高等学校の児童、

まで、ご連絡ください。  
なお、現在、青少年非行の原因となつてゐる有害図書排除運動が道民運動として展開されております。有害図書とは親の良識から判断して、子供に見せたり読ませたりはいけない図書の事です。子供たちから図書を取りあげるだけでなく、ためになる有益な図書を読ませる運動も、あわせて実施しておりますので、ご協力ください。

生徒に配布した「夏休みのくらし方」の内容を、児童、生徒のいない一般にも知っておいてもらうべきである、総会には一公区から最低二名が出席してはどうだろうかなど活発な意見がありました。  
なお、防犯協会では、町内各公



区に防災係を置いていただくようお願いしておりますが、まだ任命していない公区は早急に決め、町役場企画課にご連絡ください。  
熱心に協議する役員の方

### 町の交通安全傷害保険は

#### いつでも加入できます 役場 支所 出張所にお申してください

事故にあわれ、交通安全傷害保険に加入して良かった、と喜ばれた例がたいへん多くその反対に事故で負傷し、保険に加入していなかったことを残念がる方も、かなりあります。掛金は一日一円ですので、町民全員が加入し、万一に備えるようにしましょう。